

(別添2)

誓約書

今回、私が において、温泉の採取許可申請をいたしましたが、申請に当たり下記について誓約いたします。

記

1 今回の申請に当たり、私は、温泉法第14条の2第2項第2号から第4号までの欠格事由に該当しない者であることを誓約します。

なお、許可を受けた後、温泉法第14条の2第2項第2号から第4号までの事由に該当するに至った場合又はこれが判明するに至った場合には、温泉法第14条の9の規定により許可が取り消されても異議はありません。

2 許可後は、温泉法その他の関係法規の規定を遵守するとともに、同法に基づく命令又は処分を遵守し、関係法規に規定された手続を確実に履行いたします。

なお、温泉法第14条の9の規定により許可が取り消され若しくは可燃性天然ガスによる災害防止上必要な措置を命ぜられ、又は温泉法第14条の10の規定により緊急の措置を講ずべきこと若しくは温泉の採取を停止すべきことを命じられても異議はありません。

<参考> 温泉法第14条の2第2項

- ・第2号：この法律の規定により罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなつた日から2年を経過しない者
- ・第3号：第14条の9第1項（第3号及び第4号に係る部分に限る。）の規定により第14条の2第1項の許可を取り消され、その取消の日から2年を経過しない者
- ・第4号：法人であつて、その役員が前2号のいずれかに該当する者があるとき

年 月 日

(住所)

(氏名)

印

熊本県知事

様